



映画「何を怖れる『フェミニズムを生きた女たち』」の1場面

フェミニズム映画上映権提供
試写会主催
団体を募集

女性のための情報を発信し、全国で活動する女性たちをつなぐことを目指すNPO法人「ウイメンズ アクション ネットワーク(WAN、上野千鶴子理事長)は、フェミニズムをリードした女性のドキュメンタリー映画「何を怖れる『フェミニズムを生きた女たち』」の試写会を主催できる民間団体を募集している。

「何を怖れる」は、上野理事長やWAN創設者の中西豊子さんが出演し、70年代の女性運動をけん引したフェミニストの活動内容や思いを表す。彫刻家イサム・ノグチ

の母の人生を描いた映画「レオニー」の松井久子監督作品。

対象はWANの活動に賛同し、ユーザー登録している団体であることなど。都道府県につき1団体を選ぶ。試写会上映権は無料。申請書は事務局に要請する。締め切りは30日。

問い合わせ、申し込みはWAN事務局へ電052(203)5171へ。